

## 2. 本町地区

### (1) 本町地区の概況

東武東上線志木駅の東口（一部新座市）を含む交通の利便性が高いエリアで、本市の中心市街地が形成されています。大規模商業施設や商店街、市民会館などの公共公益施設、私立学校などの主要施設が立地しており、本市の中で最も人口が多い地区となっています。

また新河岸川には、いろは親水公園が整備されており、周辺には本市の歴史を伝える国登録有形文化財や県・市の指定文化財が点在しています。



### (2) 本町地区の人口動向

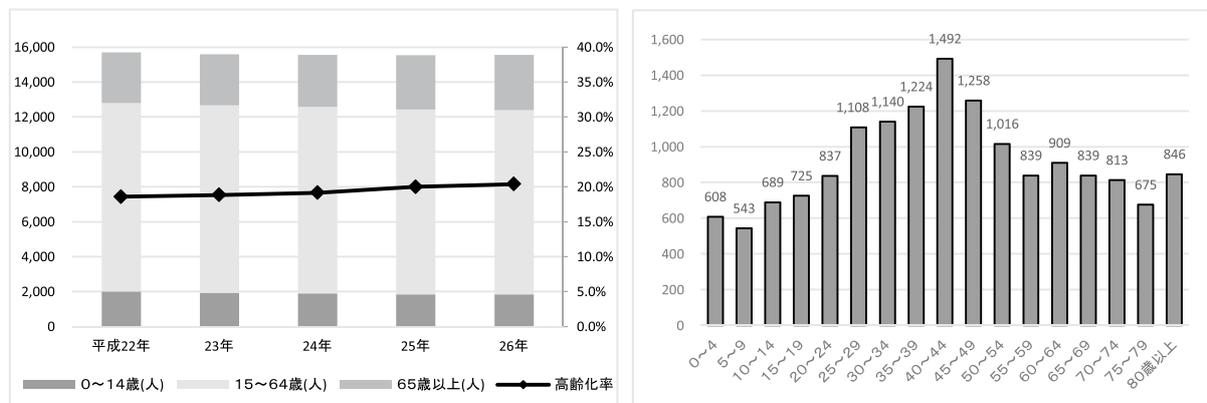
平成 25 年までは減少傾向となっていました、平成 26 年には増加に転じています。高齢者が増加しており、緩やかに高齢化が進んでいます。

年齢別の人口構成では、20 歳代後半～50 歳代前半が多くなっています。

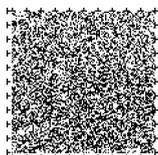
#### ■年齢 3 区分別人口及び高齢化の推移

	平成22年	23年	24年	25年	26年
総数(人)	15,706	15,598	15,550	15,540	15,561
0～14歳(人)	2,001	1,926	1,900	1,847	1,840
15～64歳(人)	10,785	10,734	10,671	10,585	10,548
65歳以上(人)	2,920	2,938	2,979	3,108	3,173
高齢化率	18.6%	18.8%	19.2%	20.0%	20.4%

#### ■年齢 3 区分別人口及び高齢化の推移（グラフ） ■平成 26 年の 5 歳階級別人口（グラフ）



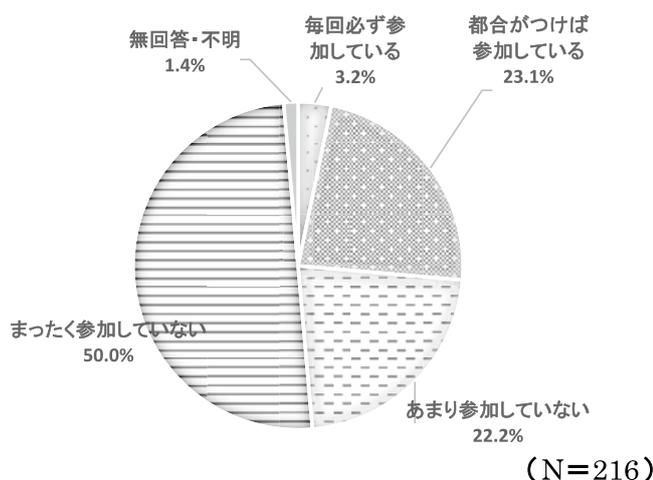
出典：埼玉県町（丁）字別人口調査各年 1 月 1 日現在



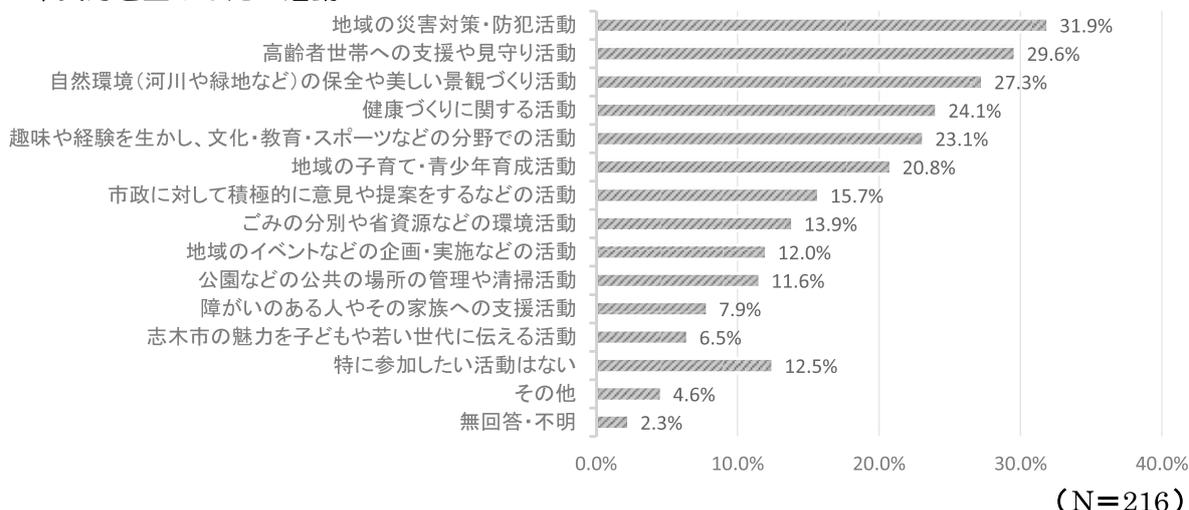
### (3) 本町地区の市民意識

- 地域活動への参加状況は、柏町地区や幸町地区と同様の傾向であり、約半数が参加していない状況にあります。
- 市民力を生かしたい活動の内容は、「地域の災害対策・防犯活動」や「高齢者世帯への支援や見守り活動」が多くなっており、安全・安心に関して意識が高いことが特徴的です。

■地域活動への参加



■市民力を生かしたい活動



※市民意識調査(調査項目の中から、「市民力」に関連する項目)を抜粋

### (4) 地区まちづくり会議からの主な意見

#### ① 問題点・課題

- ・「にぎわい・活気」については、子どもが遊べる場所やイベントの少なさなどが課題にあがっており、「コミュニティ」では、町内会への参加や認知度の低さがあがっています。
- ・「都市基盤・交通」については、歩きにくい道や駅周辺の渋滞が問題点となっており、災害時の不安など「防災」に関する課題もあがっています。

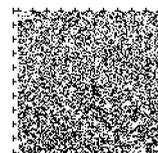
#### ② 優れている点・強み

- ・「住環境」について、自然が豊かな点や利便性の良さ、施設の充実等があがっています。
- ・新河岸川等の景観や歴史、観光資源等といった「豊かな資源」が豊富にあるという意見があがっています。

#### ③ 地区で主体的に取り組んでいるまちづくり活動

- ・「防犯・防災」に関する活動としては夜間のパトロール、「イベント」に関する活動としては敷島神社の祭りやラジオ体操に取り組まれています。

※地区まちづくり会議の意見から、多かった意見や地区を特徴づける意見を抽出



(5) 本町地区の課題

地区の現状を踏まえ、特に地区で解決すべき重点的な課題として、「地区の活性化」「コミュニティ」「住環境」の3つの視点で課題を整理します。

【地区の活性化に関する課題】

- 志木駅から市役所方面へ通じる都市計画道路中央通停車場線の整備が進んでいますが、沿道商業地の再生が進んでいないため、駅前商業地以外のにぎわいが減少しています。

【コミュニティに関する課題】

- 志木駅周辺においてマンション建設等が進み人口も増加していますが、新旧住民の交流や、子ども、若者、高齢者など世代間の交流を活性化することが求められています。

【住環境に関する課題】

- 志木駅東口に殆どのバス路線が集中しており、最も交通の利便性が高いエリアですが、バス・自動車交通が本町通りに集中しているため、慢性的な交通混雑が発生しています。

(6) 本町地区のまちづくり方針

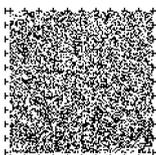
以下の方針に基づき、具体的施策に取り組みます。各地区のまちづくりの方針、具体的施策を推進することで、将来構想に掲げる市の将来像の実現を目指します。

<b>方針 1</b>	<b>交通の利便性が高く主要施設が多数立地する中心市街地として、商業施設・事業所・住宅（マンション）の適正立地を促進し、引き続き定住促進とにぎわいの創出を図ります。</b>
-------------	--

【具体的施策】	【取組内容】
持続可能なまちづくりの推進	人口減少や超高齢社会に対応するため、将来にわたって都市機能を適正に維持管理し、各地域が持つ特性を生かした持続可能なまちづくりを推進します。 また、都市の景観を守るため、景観形成の推進を図ります。

<b>方針 2</b>	<b>志木駅から市役所に通じる本町通り沿道は本市の都市軸と位置づけられていることから、商業施設の集積とともに高低差を生かした魅力的な沿道景観の形成を図ります。</b>
-------------	---

【具体的施策】	【取組内容】
道路環境の整備	市民が安心して通行できる道路環境を確保するため、橋梁の耐震化や生活道路などの整備を進めます。また、道路の点検やパトロール等により道路状況の把握に努め、舗装の打換工事や適宜必要な補修工事を行います。



<b>方針 3</b>	新河岸川周辺は自然や歴史資源を生かした市民の憩いの場として充実を図るとともに、いろは親水公園の活用などにより、さくらまつりだけでなく一年を通して新河岸川に市民が集うような仕掛けづくりを行います。
-------------	---

【具体的施策】	【取組内容】
観光資源の発掘と活用	観光協会をはじめとする関連団体等と連携して、地域特性を生かした観光資源の発掘と活用を図るとともに、にぎわいを創出するため、まちの担い手育成塾などの人材育成に取り組み、積極的な観光事業を展開していきます。
みどり豊かな暮らし	季節を感じ、自然にふれあえる憩いの場を確保するため、志木市緑の基本計画に基づき、将来にわたり市内に残された数少ない緑地の保全に努めます。また、保存樹木の指定による管理費の一部補助や生け垣の設置に対する補助を行い、都市緑化を促進するとともに、市民、市民団体、事業者及び行政による緑化活動を推進します。

<b>方針 4</b>	歩行者・自転車交通を重視し、地球環境にやさしいまちづくりを目指します。
-------------	-------------------------------------

【具体的施策】	【取組内容】
環境に優しい交通手段	都市の低炭素化に向けた取組として、環境にやさしく、交通の利便性の高いまちを目指します。

<b>方針 5</b>	新旧住民や多様な世代の交流促進により市民が一体となった地域活動の活性化を図り、住み心地の良いコミュニティの形成を促進します。
-------------	--

【具体的施策】	【取組内容】
地域コミュニティの活性化	町内会をはじめとする地域のコミュニティ団体の育成や活動の支援を通じて、市民のコミュニティ意識の高揚と地域コミュニティの活性化を促進し、豊かな地域社会づくりを推進します。

<b>方針 6</b>	特色ある私立高校との交流拡大を図り、市民が実感できる文教イメージの定着や市民スポーツの拡充を目指します。
-------------	--

【具体的施策】	【取組内容】
広域行政の推進	地域の多様な主体と行政とが協働し、学園都市としてのブランド向上や市民のスポーツ・レクリエーション活動の充実を図ります。

